

サロン・ド・K 令和6年2月例会案内

やはり温暖化のせいでしょうか？ 昔、冬の風物詩であった、つらら、霜柱、しもやけ、あかぎれ、などは、半死半生語になったようです。

さて、次回のサロンは、

2月3日(土) am 10:30 ~

ナレッジサロン (Tel:06-6372-6427, グランフロント大阪・北館7F) にて

大阪大学大学院理学研究科, 宇宙地球科学専攻

寺田 健太郎 教授 による

「 私たちの住む世界について

— 宇宙地球科学の立場から — 」

です。宇宙惑星科学の寺田先生には、これまで2度、当サロンでご講演していただきました。今回は別の視点からのご講演で、「現在我々が考えている宇宙観について解説したいと思います」とのメールをいただきました。悠久の宇宙のお話は、我々の日頃の憂さが如何に些末なものであるかを教えてくれます。ご期待ください。

それではまたサロンで逢いましょう。今年元日の能登半島地震には驚きました。梅田のマンションも揺れ、おまけにエレベーターが90分間も止まり、外出予定だったのでヒヤヒヤしました。十分長く生きて来ましたので、少々のことでは驚かないはずでしたが、多くの建物の倒壊や火災などの被災地のライブ映像には、非常に心が痛みました。被災者の方々には何の責任もないわけですから、神様は不公平です。やはり“人生・世の中、全て運”かも知れません。

SALONSALONSALONSA
AL ALONSA AL
LO LONS SALO
ON ON NSALON
NS ONSALONS
SA SA ALOHSA
AL ALON NSAL
LO LONSAL LO
ONSAALONSALON

令和6年1月16日

北村 肇



★ 今月の言葉 ★

船荷のない船は不安定でまっすぐ進まない。一定量の心配や苦痛、苦勞は、
いつも、だれにも必要である。 — ショーペンハウアー —